

FM815 Radio Sweet (FMラジオ・81.5MHzでON AIR!)
 蒲生地区まちづくり協議会 情報番組

Happy Gamo
 毎月第2土曜日
 午前11:00~11:30

6月12日(土)放送予定
 まち協総会を終えて

■蒲生地区の人口
 (令和3年5月1日現在)
 人口: 14,418人(-10)
 男性: 7,141人(-12)
 女性: 7,277人(+2)
 世帯数: 5,364(+7)
 ※()内は前月比

令和3年度米寿記念写真展を開催します

満88歳を迎える方々に米寿をお祝いする写真を撮影していただき、敬老の気持ちを育み、思いやりや地域を大切に思う心が育ち合うまちづくりを目的に、『米寿記念写真展』を開催します。

対象 昭和8年1月1日~12月31日生まれの方
 写真展での展示に同意いただける方のみ対象
 撮影料金 5,000円 申込書に添えて、社協窓口でお申込み下さい。
 撮影時期 7月下旬~ 撮影した写真は写真展終了後ご自宅にお届けします。
 撮影場所 ご自宅、写真館スタジオ(指定)、市内の通所入所施設、病院など
 写真展 9月中旬~(予定)
 申込締切 7月7日(水)
 申込締切日以降は受付できません。

申込み/お問い合わせ
 東近江市社会福祉協議会 地域福祉課または蒲生事務所
 地域福祉課: 東近江市今崎町21-1 福祉センターハートピア内
 電話 0748-20-0555 / IP 050-5801-1125
 蒲生事務所: 東近江市市川原町676
 電話 0748-55-4895 / IP 050-5802-2528
 ※コロナウイルスの状況等により、撮影をキャンセルさせていただく場合があります。【東近江市社会福祉協議会 地域福祉課】

蒲生コミュニティセンター便り

「あいがもけんぶん塾」第2回のお知らせ

6月26日(土) 13:30~ 小ホール
 演題 蒲生の古代豪族と渡来人
 講師 大橋信弥氏(成安造形大学非常勤講師)

レコード音楽を楽しもう!

6月13日(日)・27日(日)
 14:00~ 学習室7
 日曜の風下がり、お好きなレコードを聴きませんか?持ち込み大歓迎です。

『あかね文化ホール』よりのお知らせ

◇音楽の散歩道 6月27日(日) 13:30開演
 出演: 米田正博&スリーエコース
 ◆6月13日(日)開催予定の、龍谷大学吹奏楽部プラスコンサートは、延期になりました。

蒲生地区のまちづくりに関するアンケートに、ご協力ありがとうございました。結果がまとまりましたので、別紙にて報告させていただきます。

心肺蘇生法を身につけよう!



もしも、倒れている人や怪我をしている人を見つけたら、あなたは何かができると思いますか? 「何をしたらいいの?」「どんなことをしないといけないの?」と思われる方、この機会に应急演练講習会を受けてみませんか?

日時	①令和3年 9月4日(土) 9:00~12:00 ②令和3年 12月4日(土) 9:00~12:00
場所	①日野町大谷 970 日野消防署 定員 10名 ②竜王町山之上 5895 竜王出張所 定員 10名

◆対象者: 中学生以上 ◆受講料: 無料 ◆講師: 消防署員
 ☆上記の日程以外でも、各消防署で应急演练講習会を開催していますので、お気軽に最寄りの消防署までお問い合わせ下さい。
 ☆新型コロナウイルス感染症まん延に伴い、講習会を中止する場合がございます。
 *問い合わせ・申し込みは 日野消防署: 日野町大谷970番地
 TEL: 0748-52-0119

あかねっこ子育て情報



《赤ちゃん広場》

1才未満の赤ちゃんとママが集う広場を開設しています。身長・体重の計測や日々の困りごとなどを助産師・保健師・保育士に相談できます。毎回たくさんのお母さんが参加しています。検温の上保護者の方はマスク着用でお越しください。お待ちしております♡

日時: 6月11日(金)(助産師)
 7月9日(金)
 時間: 10:00~11:30
 場所: 蒲生支所3階(つどいの広場)
 対象: 1歳未満の赤ちゃん
 お問い合わせは... (兄弟の同伴可)
 蒲生子育て支援センター 0748-55-4889

広報がもう

「このまちで、心豊かに住み続けたい」と

思えるまちづくり

がまチョコ



蒲生地区まちづくり協議会 チョコットニュース <https://www.gamoyume.org>

発行者: 東近江市 蒲生地区まちづくり協議会・広報企画委員会 住所: 東近江市市川原町461-1 蒲生コミュニティセンター内 TEL/FAX: 0748-55-3030

蒲生地区自治会連合会 新役員体制がスタート!!

令和3年度の蒲生地区自治会連合会第1回総会が、4月15日に蒲生地区の自治会長出席のもと2年ぶりに開催されました。

総会では、前年度役員から事業報告、決算報告がされた後、令和3年度新役員が選出され、新体制がスタートしました。

その後、事業計画及び予算案が審議され、すべての議案が承認されました。

新会長 あいさつ

地元自治会及び蒲生地区自治会連合会の活動に格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年度からのコロナ禍における自治会活動は、感染防止の対応から制限を受け、あらゆる事業が中止されました。各種の活動やイベントは地域の人々の交流の場として重要なものです。

近年、各自治会においても高齢化、人口減少は様々な影響を与えております。コロナ後の地域づくりを、それぞれの地域の特性と住民の積極的な参加で推し進めたいものです。

地域の皆様とともに取り組んでまいりますので、何卒ご協力をいただきますよう、1年間どうぞよろしくお願い致します。

蒲生地区自治会連合会会長
 西村 紳一郎

令和3年度 役員紹介 (敬称略)

役職	自治会長名	自治会名
会長	西村紳一郎	横山町
副会長	平井 義隆	川合西出
副会長	中井 重光	葛巻町
会計	吉村 勇	外原町
理事	朝加 孝男	川合畑田
理事	藤林 吉弘	鑄物師町
理事	佐々木浩和	市子殿町
監事	楠橋 康博	川合上本郷
監事	増田 裕次	長峰東第一

身近な川から 除草作業とゴミ拾い!



2021 <小雨決行・荒天で中止になった時は翌日曜日>

6月19日(土) 佐久良川(蒲生支所集合・午前6時30分~8時)

7月10日(土) 日野川(蒲生グラウンド集合・午前6時30分~8時)

8月21日(土) 佐久良川(蒲生支所集合・午前6時30分~8時)

9月18日(土) 日野川(蒲生グラウンド集合・午前6時30分~8時)

●持参物: 草刈機・鎌など(混合油、お茶を用意致します。)

主催: 蒲生地区まちづくり協議会「ふるさと蒲生野川づくり委員会」

協力: 蒲生地区自治会連合会・日野ライオンズクラブ・蒲生赤十字奉仕団・JA滋賀蒲生町・蒲生老人クラブ・蒲生地区の各企業、各事業所
 ●お問合せ・連絡先: 蒲生地区まちづくり協議会(蒲生コミュニティセンター内) TEL&FAX 0748-55-3030

蒲生まち協会員は、蒲生地区に住んでいる一人ひとりが会員です。



がまチョコに皆様のご意見・ご感想をお寄せ下さい。

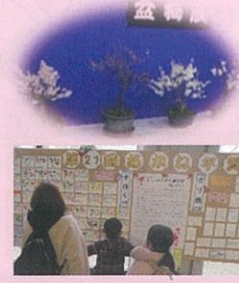
Email: gamomachikyo@e-omi.ne.jp TEL/FAX: 0748-55-3030

HPのQRコード ←がまチョコのバックナンバーも見られます。

蒲生地区まちづくり協議会(広報企画委員会)

コミセンの一年

蒲生コミュニティセンターは、地域福祉・生涯学習・まちづくり等の重要な活動拠点であり、子どもから高齢者までの各世代の誰もが気軽に「学びの場」「ふれあいの場」として利用していただけるよう様々な取り組みを行ってまいりました。わいわいサロンやガリ版で年賀状づくり、しめ縄づくり等の一日講座を開催し、



多くの方に参加をいただきました。また、エントランスでは、四季を感じる各種展示も行いました。館内の照明もLED化でより明るくなり、これからも地域活動の拠点として、皆様の要望に沿った教室、講座等を計画してまいります。多数のご参加をお待ちしています。

【蒲生コミュニティセンター】

《利用者人数》

部屋	R元年度	R2年度
学習室1~7	28,228	13,884
多目的室	3,187	2,358
視聴覚室	1,697	1,251
工芸室	988	571
料理実習室	922	44
団体室	192	210
小ホール	14,127	5,526
合計	49,341	23,844

「野謙記②」

昭和14年5月31日(水) はれくもり

しゃくやく12号に描く。何となまぬい表現。自らをかえりみながら狂人の様に一途にかけ、私よ、それでなければ駄目だ。

今月は毎年青麦をよろこぶ月だが、彰一(長男)の病気で今年は描けなかった。

夕方、洗面所から苗代に誘蛾燈のついているのを見た。自然はどこまで自分達をよろこばせる為こんなにも美しいのか。深く深く自然の心に喰い入って、燃え上る心でかくのだ。

・苗代に誘蛾燈がついていて、日ぐれ時のさみしさが心にしみとおる

解説

野口画伯の日記には、日常の出来事よりも絵に対することが多く記されています。特に絵の表現方法に悩み、苦しみ、そして自分の心を奮い立たせる言葉を晩年まで幾度となく綴っています。画伯の絶え間ない美への探求心を知ることができます。

5月は青麦を描くのを楽しみにしていました。代表作「五月の風景」(昭和9年作)もそのひとつです。この作品は、メンソレータムを発売した近江兄弟社の経営責任者で、画伯の知人であった吉田悦蔵氏が最初に入手したものです。共同経営者だったウィリアム・メレル・ヴォーリズが設計した洋館の邸宅に飾られていました(現在、滋賀県立美術館所蔵)。

佐藤勝英さんご夫妻のご紹介

蒲生発祥の謄写版(通称ガリ版)多色摺り技術伝承者である佐藤勝英さんが、令和3年3月に熊本県阿蘇郡高森町から田井町に移住されました。佐藤さんは、数年前から自らの創作活動を蒲生で行ないたいと望んでおられ、今回その希望が叶ったものです。繊細なタッチの多色摺りは一般の謄写版のイメージではなく、まさしく芸術品です。佐藤さんは「これまでの経験と技術を蒲生で活かし、未来に向けた謄写版の可能性を探究していきたい」と話しておられます。今後の活躍を期待したいと思います。

ぶらい 近江鉄道 シリーズ ガチャコンに乗って

黄檗宗天龍山梵釈寺。小高い所に位置するので、鐘楼からは広々とした田んぼが見渡せる。その中をガチャコンが走る。

重要文化財の本尊は平安時代の作で宝冠阿彌陀如来坐像。

境内にある石造宝篋印塔は鎌倉時代の作で国の重要美術品である。さすがに東近江市は国宝級美術品の宝庫だ。

(朝日野駅下車北西方向へ1.5km)



梵釈寺から見えるガチャコン 石造宝篋印塔
蒲生地区まちづくり協議会(広報企画委員会)



五月の風景 100号
(写真は野口謙蔵記念館発行「野口謙蔵」より転載した)
蒲生地区まちづくり協議会
(万葉ロマンの里づくり部会)

新型コロナウイルスと共に暮らす

~正しく恐れよう~ 【ワクチン接種編】

東近江市では、5月10日から、65歳以上の方のワクチン接種が始まりました。

64歳以下の方は、5月下旬以降に接種券の発送予定となっています。

接種会場は、「ショッピングプラザアピア4階アピアホール」「旧湖東保健センター」「東近江市やわらぎホール」「東近江市蒲生支所2階」があり、無料で受けることができます。

詳しくは、下記の東近江市新型コロナウイルス接種予約サイトをご覧ください。

<https://coronawakuchin-higashiomi-shiga.com/>

また、接種会場まで、無料の送迎タクシーを利用することができます。送迎タクシー利用期間は、5月10日(月)から9月30日(木)までです。予約申込先は、住んでいる地区によって異なります。申込の流れと共に、東近江市ホームページでご確認ください。

ワクチンは、副反応を起こすこともありますので、ご心配の方は、かかりつけの医師にご相談の上、接種ください。

ワクチン接種により、少しでも感染の広がりが収まることを願うばかりです。

蒲生地区まちづくり協議会(広報企画委員会)



蒲生体育館が新しくなりました!

建築から40年近くを迎え、各部の傷みが進んでいた東近江市蒲生体育館の改修工事が、令和3年3月に竣工しました。

外装改修は、汚れたクリームホワイトから、重厚感あふれるブルーグレーにお色直し、割れて傷んでいたタイルの張り替えなどを行いました。内部改修では、劣化の進んだアリーナ床面のリフレッシュにより安全性を確保し、照明のLED化等を行いました。



正面玄関



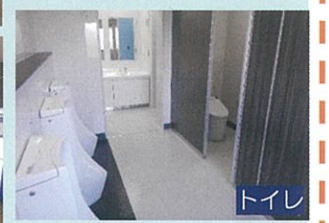
アリーナ



多目的室

玄関ホールは、床や壁面をリフレッシュするとともに、近代的な設備を備えたトイレに改修しました。また、会議室は、空調機器を含め全面的に改修、壁鏡を備えダンスやフィットネス等幅広く使える多目的室も新しく出来ました。

みなさまに安全で、気持ち良くご利用いただけます。



トイレ

【東近江市文化スポーツ部 スポーツ課】

再発見 連載 **がもうの話** 蒲生地区まちづくり協議会(万葉ロマンの里づくり部会) 95

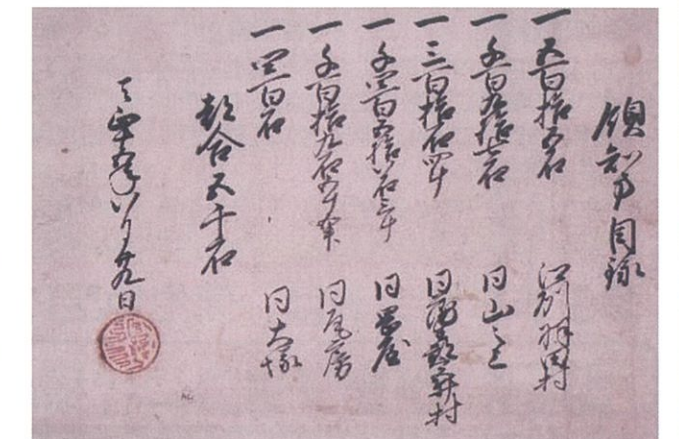
蒲生地域に関する豊臣秀吉朱印状

本能寺の変の後、後継者である信長の子息たちに代わって実権を握ったのは羽柴秀吉(豊臣秀吉)であった。秀吉は天正15(1587)年5月に南九州の島津義久を降伏させ、西日本を支配下に置いた。

写真の文書は、その年の8月29日に書かれたものである。日付の下に秀吉の朱印が押されている。「領知方目録」のみ残り、誰宛てに出されたかを記した「宛行状」は見つかっていない。

羽田、山之上、宮井、岡屋、「口房」、大塚の6地域5000石を記している。「口房」は、これまで瓦房と読まれていたが、蒲生郡内にそのような地名はないことから、「瓦」でなく「尾」と読み、尾房、つまり小房の当て字ではないかと考える。江戸時代初期、上小房(桜川東)は612石余、下小房(桜川西)は584石余、併せて1196石余で、文書に書かれる1119石5斗5升到近い数字である。

このことから、この文書は蒲生地域の宮井、尾房、大塚の地名を書いた豊臣時代の史料だと言える。

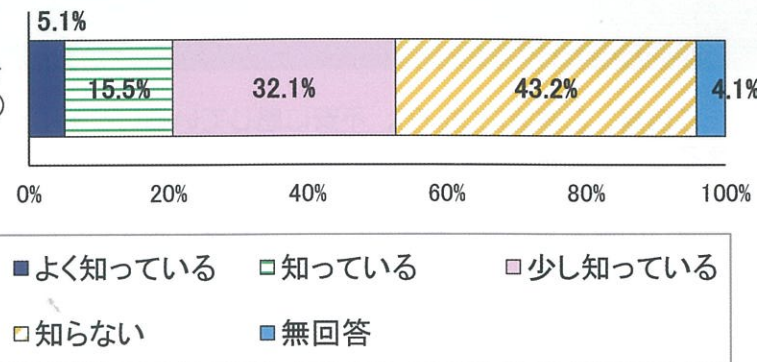


豊臣秀吉朱印状 滋賀県立安土城考古博物館蔵

Q. あなたは、蒲生地区まちづくり協議会の取組を知っていますか。

まちづくり協議会を知っている人は約5割。

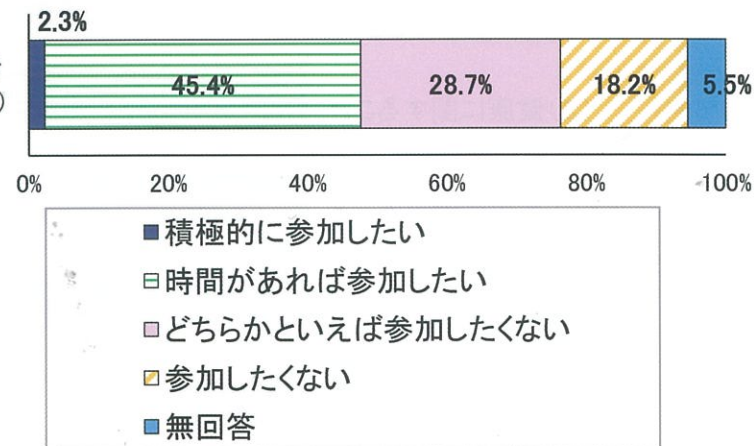
回答者
(917人)



Q. 自分たちの地域を自分たちでよくしていくまちづくり協議会の活動に、今後、参加したいですか。

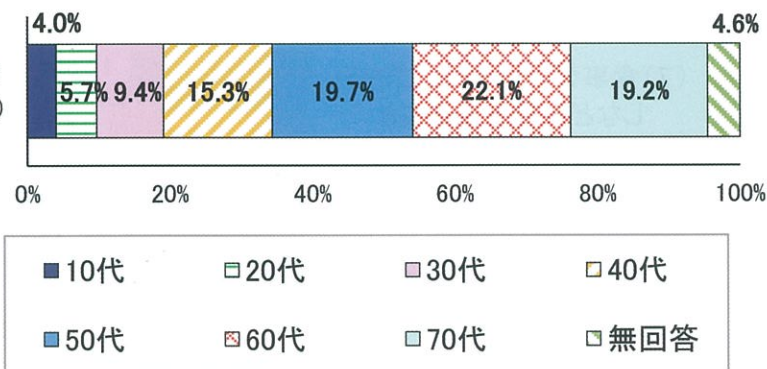
まちづくり協議会の活動に、今後、参加したい人は約5割。

回答者
(917人)



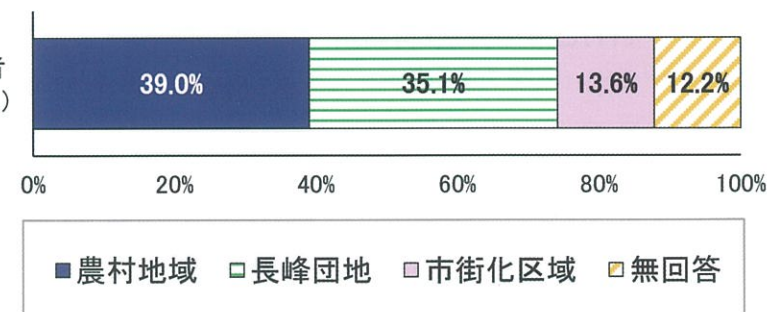
回答者の54%は50代以下。

回答者
(917人)



回答者の39%は農村地域
35%は長峰団地
14%は市街化区域に住む方。

回答者
(917人)



アンケート結果の詳細は、蒲生地区まちづくり協議会事務局(蒲生コミュニティセンター内)でご覧いただけます。



蒲生地区のまちづくりに関するアンケートの結果がまとまりました

まちづくり協議会では令和2年9月に、「蒲生地区のまちづくりに関するアンケート」を実施しましたが、このほどその結果がまとまりました。

このアンケートは、まちづくり協議会の今後の活動内容を検討するにあたり、住民の皆様の意見をお聞きするために、東近江市の協力のもと実施したものです。

性別、年齢別、居住地別でそれぞれ集計しましたが、この紙面では地区全体の結果のみをご報告いたします。今年度からは、関係団体と協働して住民ニーズの高い取組を進めていきます。

アンケートの概要

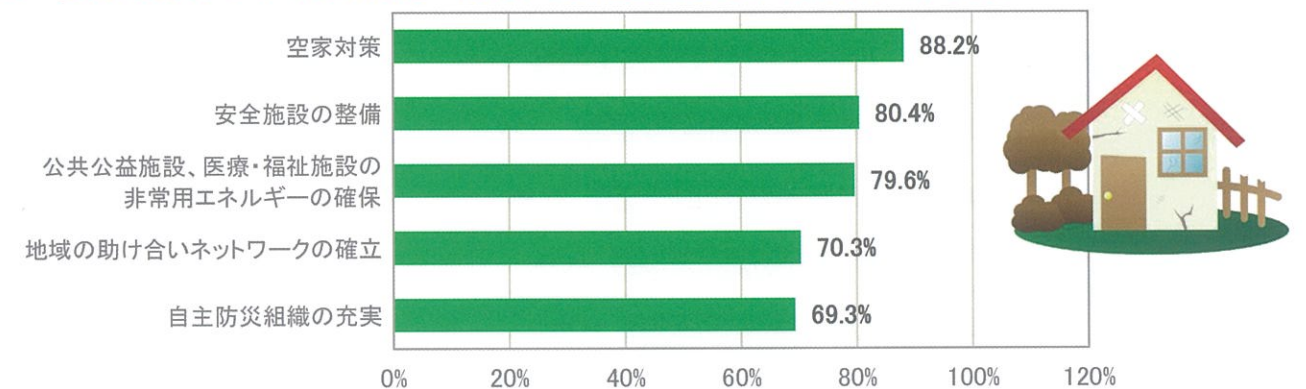
- 対象者：蒲生地区在住の15歳以上80歳未満の方
- 配付数：3,091人(無作為抽出)
- 有効回答数：917人
- 有効回答率：29.7%



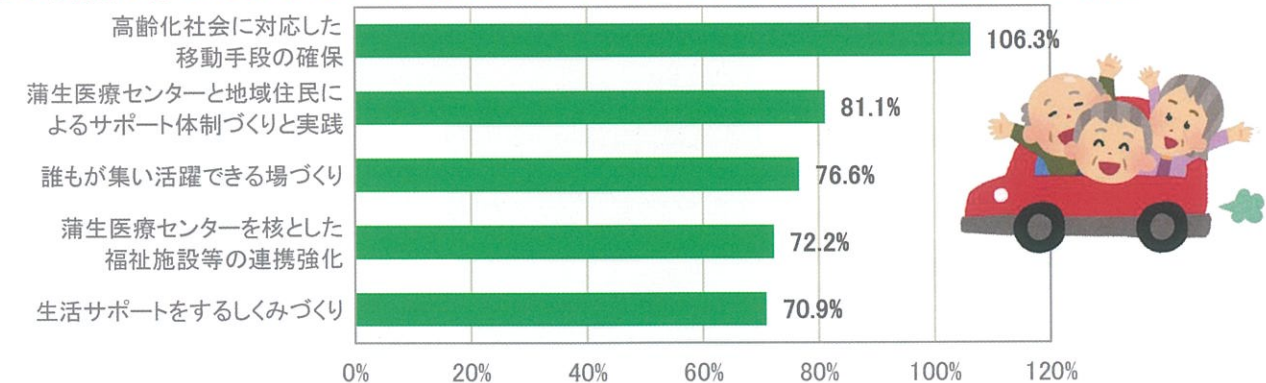
蒲生地区で行われるまちづくりの取組の重要度と満足度について

蒲生地区まちづくり計画の6つの基本方針ごとに、まちづくりの取組の重要度と満足度を尋ねました。今後、優先的に行う必要があると思われる重要度が高く、満足度が低い取組(重要度率-満足度率)の上位は、防災・防犯に関する「空家対策」、「安全施設の整備」、「非常用エネルギーの確保」、健康・福祉に関する「移動手段の確保」、「サポート体制づくり」、「誰もが集い活躍できる場づくり」、「福祉施設等の連携強化」、地域教育・生涯学習に関する「地域教育の充実」、地域産業に関する「働きたいを支える仕組の構築」となっています。

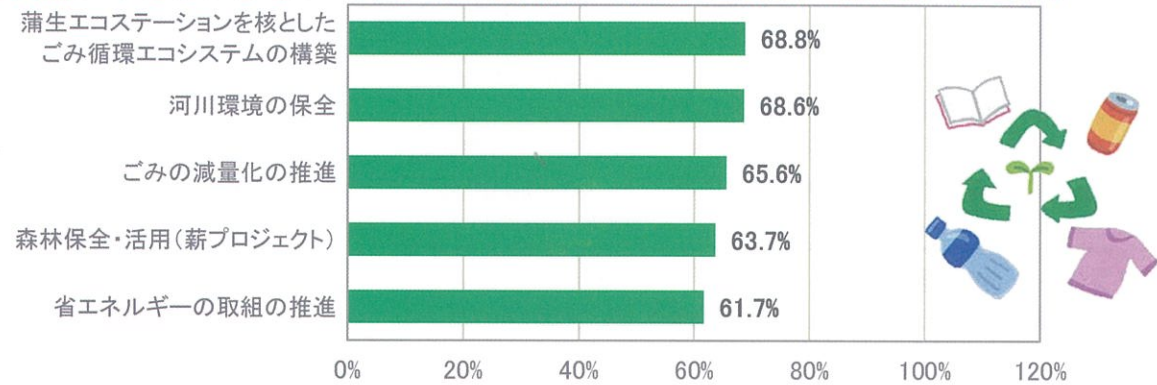
「安全・安心のまちづくり」(防災・防犯)の取組の重要度率-満足度率(N=917)



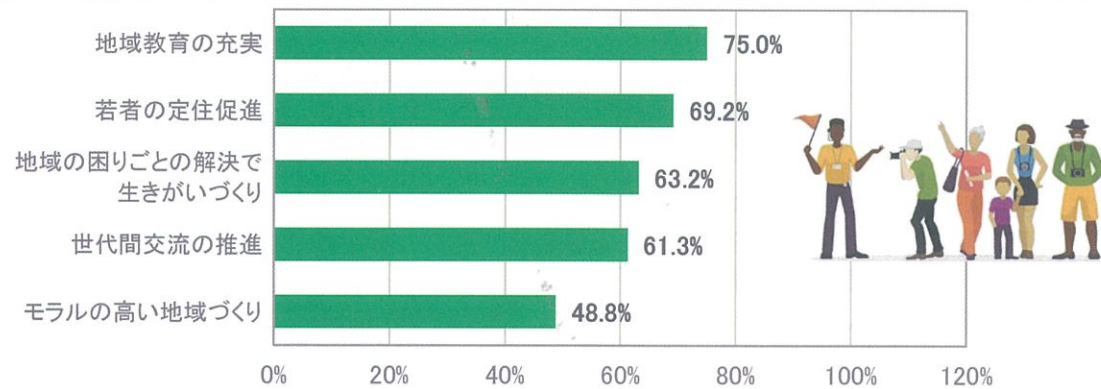
「みんなが笑顔で暮らせるまちづくり」(健康・福祉)の取組の重要度率-満足度率(N=917)



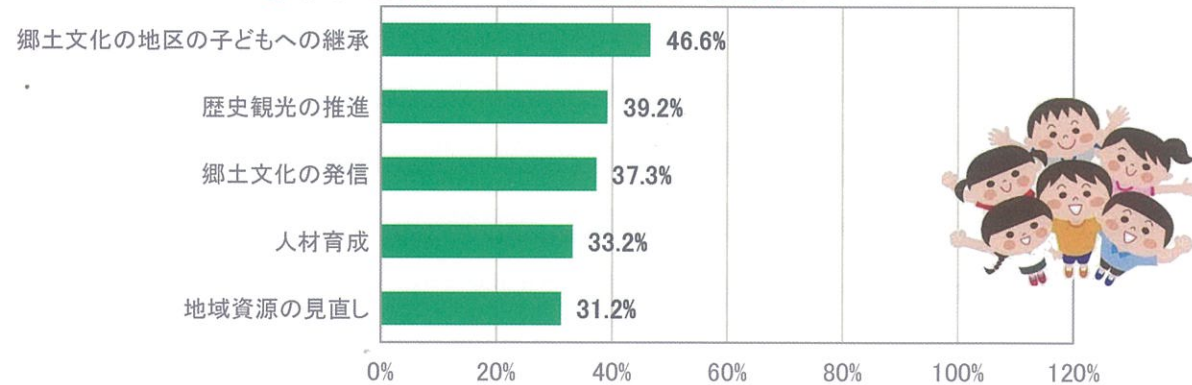
「環境と自然にやさしいまちづくり」(地域環境)の取組の重要度率-満足度率 (N=917)



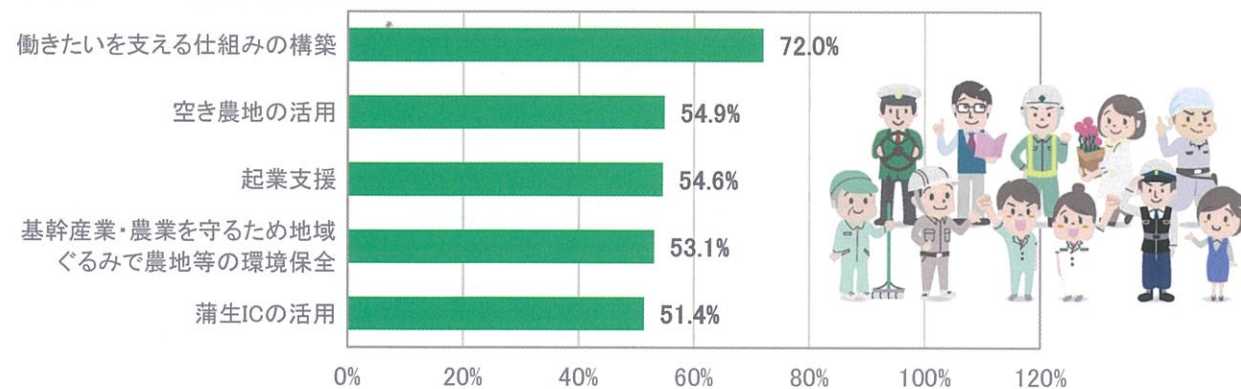
「生きがいの持てるまちづくり」(地域教育・生涯学習)の取組の重要度率-満足度率 (N=917)



「誇りのあるまちづくり」(郷土文化)の取組の重要度率-満足度率 (N=917)



「活力あるまちづくり」(地域産業)の取組の重要度率-満足度率 (N=917)



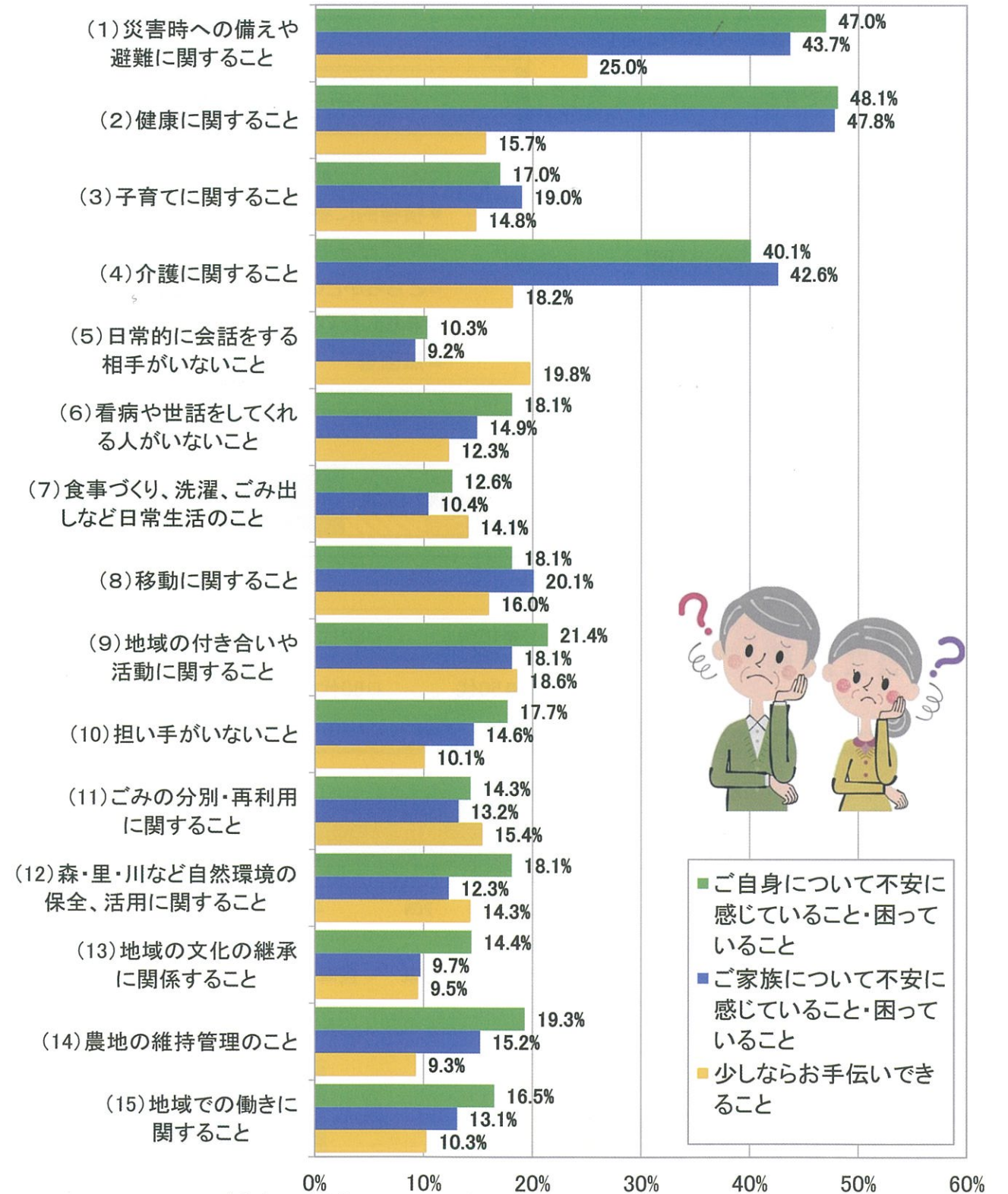
満足度率=満足+やや満足-(やや不満+不満)
重要度率=重要+やや重要-(やや重要でない+重要でない)

不安・困っていること、手伝えることについて

ご自身、ご家族について、不安に感じていること・困っていることと地域の人の困りごとを少しでも手伝えることを尋ねました。

不安に感じていること・困っていることでは、ご自身、ご家族についてともに「健康に関すること」、「災害時への備えや避難に関すること」、「介護に関すること」が上位となっています

一方その各々について、地域の困りごとを少しでも手伝えることは、「災害時への備えや避難に関すること」をはじめ、どの取組も約1~2割の方の手伝える意向を確認できました。



■ご自身について不安に感じていること・困っていること
■ご家族について不安に感じていること・困っていること
■少しならお手伝いできること

ご自身・ご家族について不安に感じていること・困っていること、地域の困りごとを少しでも手伝えること (N=917)